



# 志津南

## 4月号 news

志津南ホームページ  
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (3/1 現在)  
世帯数 2,348 総人口 6,395 人  
発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

### 新型コロナ

## 学区内で緊急対応措置 会議・サークルなど中止相次ぐ

世界中で、新型コロナウイルスが猛威を振るっています。イベント等の自粛が相次ぐ中、収束の見度も立たず、マスクなどの品薄、感染対策など、生活への影響が心配されています。

(2、3面に関連記事)

新型コロナウイルス感染症対策では国の方針として小・中学校が3月21日まで休校となりました。2月26日には草津市の方針が決定、

### 空白が目立つ予定表



これを必要とありますが、子どもたちへの情報の伝え方にも気を配る必要があります。

### 志津南ニュース 重ねて200号



「志津南ニュース」は今年で200号を迎えました。平成15年9月1日「わが町志津南」として創刊、その後「志津南ニュース」と題字を変更、今に至ります。

16年8か月の間、住民、関係者皆さんの協力で毎月発行できました。今後ともよろしくお願いいたします。(事務局)

創刊号の紙面と題字を変更、今に至ります。

子どもたちに正しい情報と明日の楽しみを

済生会滋賀県病院小児科 伊藤英介(追分南在住)

3月31日執筆現在も新型コロナウイルス感染者は増え、それに伴う社会情勢も日々変化しています。

巷には多くの関連情報が溢れ、私たちは「正しい情報を得る」力を身につける必要があると、子どもたちへの情報の伝え方にも気を配る必要があります。

一方で、新型コロナウイルスの話題から離れる時間を作ることも重要です。交通事故を起こさないことは大切ですが、道中ずつと「事故を起こしたらどうしよう」と会話し続けるドライブが、

若草文差点横 造成始まる

グリーンヒル入り口の、かがやき通り若草文差点横木林(追分南8丁目)で宅



樹木が伐採された工事現場

地開発のため、造成工事が始まりました。地図。現在すでに周囲の樹木は伐採され永年見慣れた景色が一変されました。

工事予定期間は、令和2年2月中旬から約10ヶ月とされています。

完成後は65戸程度で、追分南8丁目町内会と合わせると約100軒となります。

楽しいはずはありません。手洗いや咳エチケットなどの復習はしながらも、この話題から離れる時間をたくさん作ってあげて欲しいと思います。その時間で「明日の楽しみ」を、子どもと一緒に探してみませんか。

成長を楽しみにできる動物園を育てたり、完成が楽しみになるプラモデルやパズル、続きが知りたくなる町内会総会 文書審議に

新型コロナウイルス感染症拡大防止の自粛要請を受け、各町内会総会が文書審議で実施されました。

3月7日、第7回理事会で、議案書を全会員に配布し、文書による審議実施を決め、各町内会で議案に対する賛否と意見を取りまとめる集計作業を行いました。

全町内会共通で回収率が極めて高く、85%以上となりました。

長編小説やアニメなどに出会うことで、寝る前に「早く明日にならないかな」と言える子どもが増えることを願います。

日本小児科学会では新型コロナウイルス感染症に関連した「子どもを見守る全ての方に向けた情報提供、メッセージ」をHPで公開しています。ぜひご参照下さい。

https://www.jpeds.or.jp

貸館キャンセル続出

志津南まちづくりセンターの貸館利用キャンセルが続出、2月度で7件、3月度で94件、4月度で25件の計126件となりました。

年度末で各町内会や団体役員が総会資料や引継ぎ資料の印刷、コピーに来られる以外閑散としています。

りましたが、1回限りであって欲しいものです。

れ、まちづくり協議会主催の新旧合同理事会や懇親会も中止することになりました。

まちづくりセンターの貸館利用も多くの団体、サークルが活動を自粛し、閑散とした状況が続いています。

れていた各町内会総会も文書審議とすることが了承された。

# 旅立ちの春おめでとう

コロナウィルス感染対策で、休校措置が取られるなど、日常が失われている学校現場ですが、子ども達はシッカリ前を向いて、晴れの卒業式を迎えました。思い出を胸に、次の舞台へ羽ばたいてください。



## 高穂中「感謝の気持ち」を忘れずに

高穂中学校(中瀬悟嗣校長)の第36回卒業式が3月14日、同校体育館で行われ、299人が卒業しました。今年度は新型コロナウイルス



応援旗をバックにあいさつする卒業生代表

見守る中、担任による卒業生呼名の後、中瀬校長から代表に卒業証書が授与されました。式辞の中で中瀬校長は「高穂中学校で学んだワンチー

ム「ワン高穂」の精神の根底には『感謝の気持ち』があり、それが人を紡ぎ、個人にとっても集団にとっても大きな力となる。これからも『感謝の気持ち』を忘れず大いに飛躍してほしい」と話しました。

また、卒業生代表のことばでは、2名の代表が中学生生活の思い出を語った後、先生方をはじめ家族への感謝のことばを述べると、会場内も大きな感動に包まれる中、厳粛な式を終了しました。

## 志津南小 新しいことにチャレンジを



例年であれば、十分に練習をしてから当日を迎える六年生の子どもたちですが、今年度は新型コロナウイルスによる感染拡大を防ぐために臨時の休業措置がとられたことで、そのための時間を設けることができず、緊張と不安でいっぱいだったことと思います。

志津南小学校(水野晃校長)では3月19日、令和に入ってから最初の、第33回卒業証書授与式を開催しました

しかし、あたたかく優しい雰囲気の中で進められたこともあり、子どもたちは堂々とした態度で参加することができました。



中学生になっても、周囲に対する優しさを忘れずに、チャレンジしてほしいと願っています。

## くるみ保 たくさんの祝福を受けて…

緑波くるみ保育園(服部登志夫園長)で3月20日、令和元年度卒園式が行われました。卒園式では、園長先生から修了証書を受けとったり、お別れの言葉や歌を年長さんと職員で歌いました。また、写真のスライドショーが流れ、お泊り保育や運動会、発表会など色々な思い出が蘇りました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、保護者のみの参加となりましたが、たくさんの祝福を受け、49人が卒園していきま

がいます。

「おおかあさん、安倍さんが全国の学校を休校にするって言うてはる〜」青天の霹靂とはまさにこのこと。はてさてどうしよう。子どもたちも学校行きたいの大合唱。そりゃそうだ。でも仕方ない。せめて普段なかなかにできない事でもしようじゃないかと思いつき、まずは図書館へ。いつもの読み物だけでなく料理やなんやと本を借り、製菓材料や食材も

## 「コロナ」のありがたさを痛感

買った。こんな気持ちでスタートしたはずなのに、朝昼晩の食事に追われ、片付けてもなお散らかる部屋とダラダラするか大騒ぎするかの時間を過ごす子どもたちを見てとんどんイライラが募り、時折噴火を繰り返す私。でもあなたたちが寝た後は、明日はちょっとでも楽しく過ごそうと母も反省しているのだよ。

この気持ち、伝わってないだろうなあ。怒りの母でいようよ、子どもたち。

(志津南小保護者)



パッチワーク・キルト  
いま 輝いてますか

太陽がサンサンとあたたかい空が青く ゆっくりと雲が流れて光が ひとつひとつ 輝いて異なった表情で木々に花にあたって輝いている 小鳥の囀(さえず)りに耳をすませると…… (創作手芸作家 三尾三紀子)





### コロナ 安心安全見守り活動実施

志津南学区民生委員児童委員協議会(浅野謙一会長)は3月9日と11日の二日間、各所で安心安全見守り



活動を行いました。写真。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休校から1週間。普段と違う生活リズムの様子を知ろうと、追分南地区11ヶ所、若草岡本地区13ヶ所の児童公園を中心に回りました。子どもたちは休校の約束をしっかりと守っているようで、戸外で遊ぶ姿はあまり見かけませんでした。同時に小学校と児童保育施設を訪問し様子を見ました。

また「感染症対策」等のチラシを持って、地域サロンや高齢者のお宅を訪問し、近況を伺いながら注意喚起に努めました。

新型コロナウイルスの感染状況や注意事項など、皆良く承知していて、物不足や店頭から物が無くなる事態にも日ごろから備えをしておられる方が多く感じました。

一方で、楽しみな集회가次々と休止になり閉じこもりがちが続く「人と話す機会が減り、運動不足になります」と困ったことも出てきているようです。

世界中に広がりを見せています。読み終わった直後に必ずといってよいほど「もう一回読んで」とリクエストをもらう絵本です。



### だるまさんが

最初の一冊は、子ども達に大人気の「だるまさんが」です。ユーモアあ

たっぷりの魅力的な絵と、その絵にぴったりに当てはまる言葉、だるまがころんだり、おならしたり、ウィンクしたり、ページをめくるたびにワクワクします。

かがやきの丘子ども会  
プロレス新社

場面によってだるまの表情が変化しますが、その小さな違いを子ども達はすぐに見抜いて、めいっばい楽しんでくれます。

数多く読み聞かせをして

「ポイント」文字の雰囲気のままに 文字の形や間隔にも注目して、雰囲気そのまま素直に声を出してみましょう。

(中西ひとみ)

いる新型コロナウイルスが 通の日々が戻ることを願う一日も早く終息に向かい「普」ばかりです。

### 安全配慮で「六送会」中止



お土産配布の準備をする役員

かがやきの丘子ども会(永井幸子会長)は3月15日、六年生を送る会で44人の六年生の卒業をお祝いする予

に残念です。子ども会の会員の皆さん

定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止しました。分団登校では下級生を見守ってくださる、小学校内では縦割り班遊びなどで一緒に遊んでくれた六年生に「卒業おめでとう。ありがとう」の気持ちを伝える場が持たなくなってしまったのは、非常に残念です。

には、会の終了後にお土産を持って帰ってもらう予定でしたが、今回は、子ども会の役員より各ご家庭に配布しました。

皆さま、地域の皆さまにおかれましては、本年度もかがやきの丘子ども会の活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございました。

子ども会会員の保護者の

(かがやきの丘子ども会)

### 公園などにベンチ寄贈



若草地区を拠点に営業されている不動産業者が、ベンチ7台を寄贈してくださいました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の自粛を受けて、多くの住民は自立的に活動を中止しています。特に高齢者が行き場所を無くし、癒しの場として公園での散歩が目立っていますが、休憩するベンチが少数で困っていたところでした。老朽化しているバス停のベンチにも活用させていただきます。

### 大勢で食べるとおいしいね



追分南町内会「元氣くらぶ」は2月28日、グルメサロン(豚肉と水菜のハリハリ鍋)を開催しました。写真。今回のグルメサロンの何と12回目を迎えました。いつ

もながら、ボランティアの方が役割分担して、買い出しから鍋の準備や野菜の盛り付けなど手際良く準備していただきました。また、野菜は町内の方が家庭菜園されている新鮮な水菜を提供していただきました。

開催予定の12時には準備が整い、6テーブルで用意された鍋に具材を入れられました。参加者の方から差し入れていただいた黒豆煮をつまみながら、煮えるのを今か今かと待ち焦がれまし

た。鍋に湯気が上がるとテーブル毎に、参加者が豚肉、水菜や丁字麩を器にとりおいしそうに食べました。モチモチした豚肉にシャキシャキとした水菜の歯ごたえが何とも言えないおいしさを醸し出し、具材の味を吸った丁字麩も柔らかくとてもおいしかったです。家庭で少人数で食べる鍋より大人数で食べる鍋はおいしいと大好評でした。最後はうどんで締め、参加者31人で完食しました。



